

# ICTを取り入れた 日本語教育を 考えよう

エド・テック  
どう使う？

ことばを学ぶために必要？

テクノロジーで何か変わる？

何ができる？

日本語の授業や学習にテクノロジーをどう活用すればよいか、一緒に考えませんか？

## 内容

- 「教師がテクノロジーを使う」とはどういうことを考え、日本語教育でどう使うか、どんなことに気をつければよいか、整理します。
- いくつかの実践例をみながら導入や活用のヒント、アイデアを探索します。
- ゲストスピーカーもお呼びしています。

## こんな方におすすめ

- エド・テック、ICTを使うかどうか<sup>しあんちゅう</sup>思案中の先生
- 使ってみたけど、うまく使えないと感じている先生

※研修会は日本語でおこないます

日時：2019年5月25日（土）9:30～12:30

場所：JFKL 18F ミーティングルーム

講師：三浦<sup>みうら</sup>多佳史、丸谷<sup>まるたに</sup>しのぶ

ゲストスピーカー：Mohd Anuarさん（Cakap Jepun）

参加：会場参加（定員<sup>ていいん</sup>20名）またはZoom参加

申し込み時に選択

※パソコン、タブレット、スマホなど、Wifiでインターネットにつながるデバイスをご用意ください。

無料

お申込みはこちらから ⇒ <https://bit.ly/2U9Q9aR>

お問い合わせ ⇒ 丸谷<sup>とにあわ</sup>しのぶ(marutani@jfk1.org.my)

